



# あなたの今日と明日を支える(社)神奈川健生

## 「月報」平成24年5月号

平成24年5月14日 発行(通158号)  
一般社団法人  
神奈川健康生きがづくりアドバイザー協議会  
略称:(社)神奈川健生



### 今月の話題

#### 人類の歩みと文字の発生

横浜北ネット 二瓶 弘

書籍を読むのが好きです。特に好みはなくなんでも乱読です。考えてみればなんとなく読んでいる文字は中国から伝わった漢字を万葉仮名にし、さらにひらがな、カタカナの日本固有の文字体系を作ったとは学校教育で教わりましたが、元の漢字はどうして出来たのか、アルファベットの元は西南アジア(中近東あたり)とは聞いていますが、なぜ文字ができたか、広大なインカ帝国にはなぜ文字がなかったのかなど疑問は数々あります。

人類の発祥はアフリカと言われています。祖先の猿人が地上に降り立つ両手を使い、二足歩行になり石器を作り道具を使うことにより、脳の容量が増し現在の人類に進化したと言われています。アフリカの地からユーラシア大陸に広がり陸つづきの我が日本まで移住し、さらに東南アジアからニューギニアを経由してオーストラリア大陸まで広がりましたが、これには舟の発明が不可欠だったそうです。舟といっても竹を組み合わせた筏のようなものだったとのこと。

ユーラシア大陸からアメリカ大陸への移住は時間が掛ったとのこと。理由は氷河期末期の極寒のシベリアを通るため、衣類が必須で縫い合わせる針の発明や繊維となる植物の栽培、織布の製造が必要でした。暖かい衣服を手に入れた祖先は極寒のシベリヤから地続きのベーリング海峡を通りアメリカ大陸へ広がって行ったようです。当時は狩猟採取民族で大陸には象やライオンなど多くの大型哺乳類がいたためそれらを食料に人口を増やしていきました。現在のアメリカ大陸にはピューマやバイソン、クマなど多くの動物が生息しており豊富な食料に恵まれた大陸でした。オーストラリア大陸では元々いた大型の鳥類や有袋類の大形動物は人類にたちまち食べられてしまい絶滅しました。アフリカでは野生大型動物は長い期間お互いに共存していたため逃げる術や、相手を脅かす方法を取得していたため人類に食べられずに生き延びたようです。

人類の人口が爆発的に増えたのは狩猟採取から農耕に変化してからだそうです。狩猟採取は常に家族全員で朝から晩まで獲物の狩猟や野生の植物の採取に明け暮れ、獲物は移動するので常に新しい猟場を探しての生きるか死ぬかの生活です。反面、農耕は天候に左右されることはありますが、1粒の種から数百倍の収穫が得ることが出来ます。耕作に適した植物は自生していたものを改良しましたが、より実の大きさなどを選択して改良しています。自然界では種子を遠くに飛ばし、子孫を残すものが優勢遺伝ですが、栽培種は収穫時に結実した種が飛んでしまっただけでは困るため、種子を飛ばす能力のない種類やバナナでは種なしなど自然界では生き残れない劣性遺伝子の植物を選定して改良しています。同時期に野生動物の家畜化がなされていますが、世界中で犬、馬、牛、羊、ヤギなど14種類だけだそうです。馬の仲間のシマウマは遺伝子的にはすごく近い種類ですが問題がありいまだに家畜化できていません。

狩猟採取型の場合は家族を1つの単位で行動していたものが、農耕型になりますと余剰の食料で農業従事者以外にも人員を養うことが出来るようになり、集団を監督する親分が出てきて、その集団を守るための兵隊も養えるようになります。そうすると監督者は税を集めるようになり、税を集める役人が出現します。世界最古の文字はこの役人が税として集める作物を記録したことが最初だそうです。

文字を発明することは大変な作業で隣国で発明された文字を多くは模倣し改良して自国の文字にしています。アルファベットにしても派生的に各地で作られ現在の形に集約してきましたが、今でも何種類かあります。日本でも中国産の文字を取り入れ改良したのが現在の日本語文字でありこの恩恵を現在受けています。数万年の歴史が作り上げてくれた文字を大事に正しく使って行きたいと思えます。 以上

### 6月2日は定時社員総会です

6月2日(土)に定時社員総会が開催されます。神奈川健生会員の義務であるとともに、全会員が一堂に会する数少ない機会のひとつですので万障繰り合わせての参加をお願いします。

初めて会う方、懐かしい方。総会後の懇親会も貴重な場です。普段は仕事で参加できない方もAD活動にちょっと足が遠のいている方も、参加すれば新しい発見や出会いがきっと見つかります。



## 平成 24 年度 第 2 回 (24 年 5 月) 定例理事会議事録

日時・場所：平成 24 年 5 月 7 日 (月) 18:00~20:00 県民センター 403 号室

出席者：井口、大橋、深谷、内海、二瓶、大熊、小泉、清水 (小林代理)、高橋、長崎、竹内、隅田、吉田修一郎、奈良部、伴、三浦、山崎、亘、田原、吉田隆幸

欠席者：梶田 杉山

司会：大橋副会長

- 会長挨拶：1. 平成 24 年 6 月 2 日(土)の総会に向けて、それぞれにしっかり役割を果たして頂いて、(井口) 順調に準備が進んでいる。詰めをよろしくお願ひしたい。
2. 4/27(金)大橋副会長が、かわさき FM ラジオに約 20 分間出演された。これは川崎市健康福祉局の提供番組「介護予防いきいき大作戦」で、いきいきリーダーによる「地域活動と元気の源」について語るトーク番組で、この中で神奈川健生の PR を沢山していただいた。録音 CD を聞く機会を持ちたい。
3. 5/7(月)ビジョン検討部会のメンバー有志で相鉄希望ヶ丘駅近くのキボカフェを見学した。コミュニティカフェやレンタルボックス運営の参考になった。また、5/1(火)今宿コミュニティガーデン村松副代表から、「ヨコハマ市民まち普請事業」(助成金システム)の申請概要についてお話を伺った。

### 議 事 概 要

#### 1、平成 23 年度決算報告 (第 3 号議案)

二瓶担当理事 (杉山主担当代理) 議案書資料に基づき説明がなされた。

Q: 売掛金とは何か。

A: 介護事業などの収入で来期に支払われるもの。

- ・ その他、井口会長の補足説明があった。

#### 2、監査報告 (第 3 号議案)

吉田 (隆) 監事より、「監査報告書」報告があり、決算報告と共に拍手による賛成多数で承認された。

#### 3、24 年度 (社) 神奈川健生予算案 (第 8 号議案)

二瓶担当理事 (杉山主担当代理) より、議案書資料に基づき説明がなされた。

Q: 租税公課は減免申請しているが、税務署からのクレームがなければ、昨年同様となるのか。

A: そのとおり。吉田 (修) 担当理事の努力の成果なので来年度も引き続き努力していきたい。

#### 4、各事業決算及び予算の件

##### (1) かながわ健生クラブ (添付 1-1,2-1)

内海主担当理事より添付資料に基づき説明がなされた。

- ・ 基本としては 23 年度の実績をベースに 24 年度の予算を組みました。

##### (2) 講師活動 (添付 1-2、2-2)

二瓶理事 (梶田主担当代理) より、添付資料に基づき説明がなされた。

##### (3) ノルディックウォーキング (添付 1-4、2-4)

隅田主担当理事より、添付資料に基づき説明がなされた。

- ・ 「前年度とで金額の差が大きいものは、コメントを書き加えておく」との意見あり。

##### (4) 介護事業 (添付 1-3、2-3)

山崎主担当理事より、添付資料に基づき説明がなされた。

##### (5) 健街道 (添付 1-5,2-5)

大橋担当理事より、添付資料に基づき説明がなされた。

#### 5、理事人事 改選案 (第 5 号議案)

井口会長より、議案書資料 (平成 24 年度理事選任案) に基づき説明がなされた。

- \* 大橋副会長より上記議案が図られ、3 (24 年度 (社) 神奈川健生予算案) から 5 (健生理事人事

改選案) までの議案が拍手による賛成多数で承認された。

- 6、総会議事進行要項 (添付 3) : 深谷事務局長より、添付資料に基づき説明がなされた、
- 7、総会準備分担 (添付 4-1) : 深谷事務局長より、添付資料に基づき説明がなされた。
  - ・ 超高齢未来検討部会で 50 ページを超える報告書が出来上がる。総会時配布する。
- 8、ホームページの新ページ開設 (添付資料 5)  
大熊主担当理事より、「AD の著作物 (本) の紹介ページを新設し、健生 HP からリンク出来るようにするかどうか」との提案があり、それに対し、賛成多数で承認された。

### 連絡・報告事項

1. 健生クラブ (添付資料 6) : 内海主担当理事
  - ・ 富岡新委員長はじめ新しい運営委員のもと、新体制でとりくんでいきます。
- 2、地区ネット活動 (添付資料 7) : 奈良部主担当理事
  - ・ 1 年を振り返って各地区ネット担当者の報告が有意義だったように思う。
3. 新規活動・事業委員会 (添付資料 8) : 大橋主担当理事
  - ・ 6 月 7 日に成年後見制度説明会を県民センター 709 号室 18.00~20.00 で開催します。  
その他添付資料に基づき詳細な説明があった。
4. 講師活動 : 二瓶理事 (梶田主担当代理)
  - ・ AD 養成講座が順調に進んでいます。20 日が認定試験です。
- 5、かながわ旧街道を歩く会 (添付資料 9) : 大橋担当理事
  - ・ 4/28、大井町駅~沼部駅、参加 48 名、スタッフ 10 名、計 58 名で開催しました。
- 6、ノルディックウォーキング (添付資料 10) : 隅田主担当理事
  - ・ 同好会等の実績は、開催 300 回、参加数 5000 人となっている。その他実績資料を見て下さい。
  - ・ この実績データを財団のメルマガに載せたいと思う。(大熊理事)
- 7、研修事業 : 山崎主担当理事・・・今年も 6 月からが始まりです。
- 8、サークル活動 (添付資料 15) : 深谷事務局長・・・特にありません。
- 9、女性交流会 : 三浦主担当理事・・・特にありません。
- 10、財団情報 (添付資料 11) : 大熊担当理事
  - ・ e ラーニング講座という新しい AD 養成講座が出来ました。
- 11、事務局報告 : 深谷事務局長、伴理事・・・特にありません。

以上

(文責 : 深谷、記録 : 伴)

24 年度第 3 回定例理事会は 24 年 6 月 11 日 (月) 18 時 10 分~ 705 号室

## 会 員 投 稿

### 「旧街道歩き」のススメ ~旧東海道 57 次+高野街道を歩いて~

湘南地区ネット 木村和生

湘南ネットに参加している小田原市在住の木村和生 (第 62 期) と申します。仕事の合間を縫って登山と街道歩きに専心しています。神奈川健生でも「健ウォーク」等さまざまなアウトドアイベントの案内をいただきありがとうございます。楽しく拝見しております。

ここでは、一昨年から昨年にかけて、東京日本橋から京都三条大橋までの「東海道 53 次」(約 495 km=21 日間) に、京都~大阪高麗橋までの「伏見街道」(約 55km=2 日間) 4 次をプラスした 57 次。それに、大阪天満橋~和歌山県高野山までの「下高野街道」(約 65km=3 日間) を歩き繋いで感じたこと、気付いたことを紹介いたします。

◇神社仏閣—泉岳寺、箱根神社、三嶋大社、久延寺、熱田神宮、田村神社、義仲寺、蟬丸神社

人々の心の拠りどころであり守り神である寺社は、その土地の歴史と謂われを今に伝える貴重な存在。ある意味その土地の「地誌」といえます。境内の由来、沿革はまさに「地誌」そのもの。以降、初めての土地を訪ねたとき「由来、沿革」を意識して読むようになりました。

◇和菓子—小夜の中山の久延寺(子育て飴)、田村神社門前の「蟹ヶ坂飴」・・・

「門前に旨いものあり」、まさにそのとおりでした。土地の神さま仏さまに奉納した和菓子が今も食べられるなんて、なんて幸せなんだろう！当時の人たちはどのような想いで食していたのだろうか・・・？和菓子と寺社の関係はそのまま土地の歴史になることもわかりました。

◇一里塚—箱根畑宿、三嶋錦田・宝池寺門前、駿河岩淵、尾張笠寺、四日市三ツ谷、亀山野村

江戸からの距離と旅人の道しるべ、そして休憩所。ひっそりと残る箱根畑宿一里塚、往時のまま榎の大木が今も残る笠寺一里塚、その土地の生活に溶け込んでいる駿河岩淵一里塚(民家の庭の中にあるよう)などなど。「江戸時代の道路標識」。クルマでは目に入らなかった、まさに歩く速さと目線で目に留まったものばかり、とても新鮮でした。

◇常夜灯—興津秋葉常夜灯、御油追分常夜灯、鈴鹿峠の万人常夜灯(石造で街道一の大きさ)

江戸～尾張間は「秋葉常夜灯」(浜松市春野町にある「秋葉神社」(火伏せ、防火の神様)信仰)がいたるところに。江戸時代には秋葉講が生まれ特に関東方面からの参拝者が絶えなかったようです。ところが、尾張以西はぱったりと途絶え、「伊勢常夜灯」「京都・・・常夜灯」となる。

◇松並木—大磯化粧坂、酒匂、箱根、三嶋、舞阪、袋井、御油、赤坂、岡崎、池鯉鮒(知立)

夏の日除けと一時休み処を提供した松並木。ご当地では大磯・酒匂・箱根が有名ですが、2kmも続く御油・赤坂の松並木は壮観！意外と知らないのが、芦ノ湖湖畔から箱根峠に向かう薄暗い石畳の敷かれた坂道の松並木は静かで穴場です。

◇美味しいもの—丸子宿とろろ汁、藤枝名物染め飯、三河尾張の味噌煮込みうどん、桑名の焼蛤

街道歩きの大きな楽しみの一つが、ご当地美味しいもの巡りでした。広重版画で有名な丸子宿「丁子屋」のとろろ汁は、当時と同じ萱葺き屋根の店内、畳の上で食べるお膳は印象深いものでした。これから宇津ノ谷峠を越えるため元気の出る飯、そして短時間でお腹一杯になるもの、それがとろろ汁。三河は八丁味噌の本場、それにうどんが加われば美味くないわけがない！

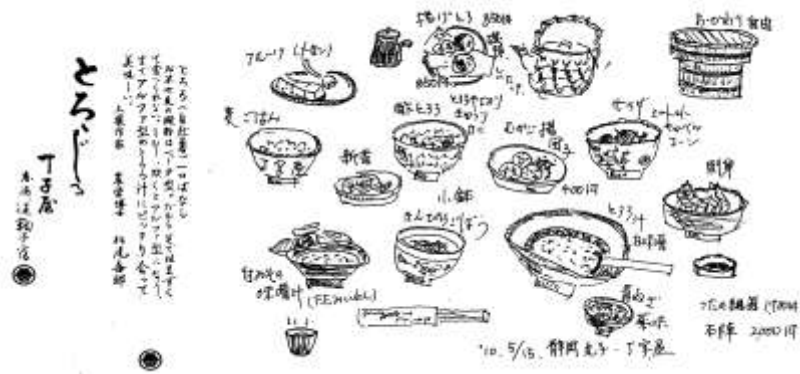
◇京都三条大橋—高山彦九郎像と弥次喜多像

京都三条大橋の両欄干の脇にある二つの銅像。以前は目に入らなかったのですが、歩き着いたときに真っ先に目に入ってきたのはなんだったんでしょうか・・・それは親近感？

以降、◇淀川の流れ◇紀見峠越え◇柿(葉)の里(九度山町)◇信仰の道(高野街道)◇往時の賑わい・街道風情◇高野山、へと続くのですが、そろそろ誌面も尽きてきたのでこの辺で・・・。

ありがとうございました。

今も続く鞠子宿「丁子屋」のとろろ汁膳





## 事業活動のお知らせ

### 1) 平成24年4月度 <かながわ健生クラブからのお知らせ> H24.5.01 内海 孝夫

《健生クラブ主要トピックス》

\*新年度・4月より富岡新運営委員長以下新運営委員のメンバーでスタートした。

**【24/6月度・活動のご案内】 ～皆さまのご参加をお待ちしております～**

詳細は健生クラブのホームページ <http://kanagawa-kensei-club.jimdo.com> からご覧下さい

以上

開催日	6月7日(木)	6月5日(火)	6月1日(金)	6月20日(水)
テーマ	定泉寺・田谷の洞窟と資生堂工場見学	新緑の高尾山ハイキングと薬王院の精進料理	北条政子の言い伝えの「馬洗い川せせらぎ緑道」を散策	『山本周五郎の「青べか物語」を生んだ、浦安漁師まちを訪ねる』
集合場合 /集合時間	JR大船駅西口前 9時45分	京王線高尾山口駅 改札前 10時30分	横浜地下鉄 下永谷駅 改札口 10時	東西線 浦安駅(改札前) 10時
担当地区	横浜南	県央	横浜戸塚	江戸百景サークル
連絡先	村田 幸造 045-754-5652	隅田 武紀 046-232-0458	河原春夫 045-861-2557	江間 誠司 045-312-0292
*参加希望される方は上記の連絡先担当者に10日前までにお電話下さい				

### 2) ノルディックウォーキングの案内

平成24年度第一回をご案内します。

「ノルディックウォーキングで訪ねる新名所東京ゲートブリッジ」

日時：平成24年5月26日(土) 10時30分集合

集合場所：新木場駅改札口

- ・参加費：500円 (レンタルポールは別途500円)
- ・参加募集人員：100名      ・申込み締め切り：平成24年5月19日(土)
- ・申込先：梶田洋治 ([TEL:046-254-9831](tel:046-254-9831))([090-2624-7868](tel:090-2624-7868))  
(E-mail:kajita430118@yahoo.co.jp)

### 3) 「健街道」鎌倉街道下道 第3回(沼部～綱島)

実施日：平成24年5月26日(土) 9時30分集合

集合場所：東急多摩川線・沼部駅改札前

- ・参加費：500円
- ・参加人員予定数：50名
- ・申込先：富岡秀二 TEL/FAX(045-904-0230)(090-9300-3562)

\*詳細は添付資料にもございますのでご覧ください。



## 地区ネットからのお知らせ

2012年5月7日  
主担当理事 奈良部 勉

2012年4月度の地区ネット活動におけるトピックス等お知らせします。

川崎	<p><b>定例会</b> 4月18日(水) 18時30分～20時30分 武蔵中原・エポック中原 <u>参加者14名</u></p> <p>1、H24年度定例会の年間計画の件(自己研鑽・健生クラブ他) 確認 2、H23年度会計報告(川崎ネット・ノルディックウオーキング川崎同好会) 3、4月27日FM川崎ラジオ「介護予防について」大橋さんが出演されました。</p> <p><b>次回定例会</b> 5月16日(水) 18:30から20時30分 武蔵中原・エポック中原</p>
相鉄沿線	<p><b>定例会</b> 4月28日(土) 17:00～19:00 鶴ヶ峰 みなくる <u>参加者8名</u></p> <p>1. 健生クラブ: 7月に実施する木曜会(2月に中止した分)と金曜会の役割分担等を決める。 2. 情報交換: ・後見人の体験実習や健康に関する現状報告など笑いを誘い賑やかな雰囲気が続いた。 ・運転事故について、当人も今まで考えられなかったアクセルとブレーキの踏み間違い事故の体験は、車が子供の列に飛び込む事故が多発している現状から高齢者の運転について、一步、間違えると同種事故が起きる可能性もあることの怖さを考えさせられた。免許証の年齢制限について考えるなど、加齢の危険意識を持って、より一層の安全運転を誓い合って非常に有意義であった。</p> <p><b>次回定例会</b> 5月19日(土) 17:00～19:00 鶴ヶ峰 みなくる</p>
横浜北	<p><b>定例会</b> 4月25日(水) 18:00～20:00 山内地区センター <u>参加者26名</u></p> <p>相互研鑽 東晋さんが「古希万歳～人生これからは面白い!」のテーマで健康不良爺から毎日2時間のウオーキングで20歳の体重に戻し、健康優良爺に変革した体験の発表があった。いまでは県民センターの15階まで階段で上ります。定例会、懇親会のゲストに川崎の小泉理事も参加されました。</p> <p><b>次回定例会</b> 5月23日(水) 18:00から 山内地区センター</p>
横浜南	<p><b>定例会</b> 4月25日(水) 18:00～20:30 魚貝亭 <u>参加者7名</u></p> <p>理事会と健生クラブ関連報告の後、地区ネット活動の今年度年間計画とノルディックウオーキング立ち上げについて協議した。トピックとして坂口氏より「江戸しぐさ」と呼ばれる生活習慣について話された。後半は久しぶりに復帰された伊藤さんの快気祝いを兼ねて懇親会で話がはずんだ。</p> <p><b>次回定例会</b> 5月23日(水) 18:00から 港南台地区センター</p>
横浜戸塚	<p><b>定例会</b> 4月25日(水) 18:00～19:30 戸塚地区センターC会議室 <u>参加者3名</u></p> <p>I 理事会報告: 総会関係の報告・理事会の状況報告。 II 健生クラブ: 健生クラブの状況報告・戸塚担当の実施計画検討を行った。 III 柏尾サロン: 24年度活動計画について検討を行った。</p> <p><b>次回定例会</b> 5月23日(水) 18:00から 戸塚地区センターC会議室</p>
三浦	<p><b>定例会</b> 4月26日(木) 18:00～18:00 鎌倉市福祉センター <u>参加者12名</u></p> <p>健生クラブ～H25年度新テーマ、8月までに各自検討。ネット～今年度勉強会講師確認、昨年度会計報告。相互研鑽～浅川ADによるML、e配信についての勉強会、さらに理解を深めることができた。</p> <p><b>次回定例会</b> 5月24日(木) 18:00より 鎌倉市福祉センター</p>
湘南	<p><b>定例会</b> 4月18日(火) 18:00～20:00 <u>参加者13名</u></p> <p>1、湘南地区ネット独自のノルディックウオーキング(5月予定)の段取り検討(実施日等) 2、相互研鑽発表 白石英剛さん「生涯学習とボランティア活動・事例報告」 竹とんぼ作りにボランティア活動の集大成を見出し遊び心と余裕で更なる展開。 「足まめ・口まめ・手まめ・筆まめ・世話まめ」で骨をおしまない気持ちの大事さを訴え</p> <p><b>次回定例会</b> 5月22日(火) 18:00～20:00 茅ヶ崎市民ギャラリー</p>
県央	<p><b>定例会</b> 4月17日(火) 18:00より 相模大野南公民館 <u>参加者13名</u></p> <p>1. 理事会報告: 財団委託AD講習会参加者16名、新規事業企画案、総会資料等 2. 健生クラブ県央担当6月開催“高尾山”日にち変更に伴う担当者の再調整 3. 県央地区ネット会計報告</p> <p><b>次回定例会</b> 5月15日(火) 18:00ー 厚木YCC</p>

横浜中央	定例会	H24年4月13日(金) 17:00~18:50	県民センター 701号室	参加者9名
	(1)新入会員 田口一成氏の紹介、(2)相互研鑽:木村和男氏、「中高年の登山は楽し! 始めたキッカケから海外登山まで」、(3)報告事項:①理事会報告、②健生クラブ:平成23年度木曜会(3/28)実施報告、平成24年度金曜会(4/6)実施報告、(4)審議事項:①平成24年度木曜会(5/24)実施計画検討、②平成24年度(自己研鑽/相互研鑽分担等)。			
	次回定例会	H24年5月18日(金)	17:00~	県民センター701号室

## サークル活動のお知らせ

主担当理事 深谷 武彦 電話 080-5439-5165

会員相互の勉強会、趣味の会としてサークル活動を実施しています。

各サークル活動の概要は以下の通りです。

### A) なんでもみんなで勉強会

世話役: 七海耕一、前田ちひろ、小杉真希子、  
都築 潔 TEL 046-873-1518  
□ 6月13日(水) 18:00~20:00 604号室

### B) 健生ハイキングの会

世話役 井上精司 (tel&fax 0462-59-3100)  
□ 6月7日 観音崎(三浦半島)

### C) 美食倶楽部

世話人代表 井上亜土実  
事務局: 阿部匡宏 (電話・fax) 045-592-0243  
□ 次回予定: 平成24年7月26日(木)  
マリーニルージュ: みなとみらいランチクルーズ

### D) 健生ADL体操の会

世話役: 上田隆一郎(電話・fax)045-852-5192  
メール: [takaueda@carrot.ocn.ne.jp](mailto:takaueda@carrot.ocn.ne.jp)  
□ 6月6日 13.00~16.00 604号室

### E) 「布絵を楽しむ会」

世話役 清水昭子  
Tel & Fax: 045-821-4730  
◆毎月第3水曜日 13:00~17:00  
□ 6月20日(水) 県民センター702号室

### F) 神奈川健生音楽団

世話役 斉藤克己  
(電話・FAX) 045-712-2138  
□ 6月21日(木) 歌声サロン・伊勢佐木  
15:00~16:30 CROSS STREET  
◆ブログで活動の様子がブログで紹介されています。  
<http://kksmusika.exblog.jp/>

### G) コントラクトブリッジを楽しむ会

世話役: 寺内顕正 Tel・fax: 045-714-3120  
□ 次回予定 6月2日(土)、16日(土)  
県民センター705号室、602号室 18.00~21.00

### H) 「句楽会」(誰でも楽しめる俳句)

世話役 蛸子雷児 (電話・FAX) 045-784-5496  
メール: [rainoko566@seapple.icc.ne.jp](mailto:rainoko566@seapple.icc.ne.jp)  
□ 次回予定6月6日(水)18時~ 県民センター

### J) 「カラオケを楽しむ会」

世話役: 田原睦夫 TEL 045-382-7680 [mtawara@jupiter.ocn.ne.jp](mailto:mtawara@jupiter.ocn.ne.jp)  
◆「カラオケを楽しむ会」への会員募集をしております。  
◆定例会は原則毎月(8月、1月は除く)第1金曜日、第3月曜日の15:00~17:00  
◆東急ホテル並びの「BEST HIT」(am. pmのビル)です。  
◆費用はカラオケ2時間+ソフトドリンク付き500円、生ビール中ジョッキ付き600円です。

**平成 24年6月は1日と18日です**



## 平成24年度第1回新規活動・事業委員会議事録

日時・場所: 平成24年4月16日(月) 18:10~19:50 県民センター705号  
出席者: 井口、伊藤、大橋、梶田、吉田、田原、大埜、竹内、杉山(計9名) 敬称略

(作成者) 杉山

報告・討議内容

1. 社会貢献活動部会(大埜委員)

- 1) 市民後見人活動に関する横浜市詳細日程は先行3地区として緑区、青葉区、西区に決定。  
5月に養成講座受講者募集予定  
川崎市の現況は横浜方式と同じやり方を検討中。スケジュール、日程は未定  
但し報酬方式については横浜市（報酬の申し立ては妨げない）と若干違う。大阪市（報酬申し立ては受け付けない）と横浜市の間を考えている。
- 2) 神奈川健生の取組  
横浜も川崎も個人中心の活動。専門機関（弁護士、司法書士他）社協、行政関係者を中心とした受任選定組織が家裁への候補者推薦を行う。  
従って専門機関、家裁等の印象を良くする必要がある。  
神奈川健生の特徴を進言していきたい。  
会員の中には今後の進展に強い関心を持っている人もいるので近日中に説明・意見交換会を開催する予定。
2. 超高齢未来検討部会（吉田委員）
  - 1) 勉強会は一旦終了。現在は今迄の報告を纏めている最中。  
4月25日原稿締切。出来次第報告する。（報告書として総会時配布する。）
3. ビジョン検討部会（竹内委員）
  - 1) 3件の収益事業案件について理事会承認を得た。  
総会で平成24年度活動および事業計画案として報告する。  
但しこれら案件も事務所経費を賄う程の収入期待は薄い。  
深谷委員より提案のあったスモールオフィスも年間で100万円の固定費が必要。原資を見出すことは極めて難しい。  
今後は三浦委員から提案のあったレンタルボックスをメインとするコミュニティカフェを検討していく。  
レンタルボックスは安定収入が見込める（規模によるが5～6万円/月の収益）コミュニティカフェを併設することでレンタルボックスとの相乗効果が期待できる。  
今後の参考に現在成功しているキボカフェ見学及びシャッター商店街視察を5月7日有志で行う。
  - 2) 収益3事業について、広くアドバイザーの協力を得るために各地区ネット定例会で理事会報告として説明願いたい。

以上

次回開催：5月21日（月）18：10～ 神奈川県民センター705号室

## 事務局だより

### ★★お知らせ★★

#### 1. 会員動向

会員数

総数； 214名（内女性52名）（先月比：1名減）

（内訳）

	会員数	ML加入者	e配信加入者	ヤマト便対象者
人数	214	157	164	50
(%)	(100)	(73.4)	(76.6)	(23.4)

#### ★事務局の連絡先★

一般社団法人 神奈川健康生きがいくくりアドバイザー協議会

事務局： 深谷 武彦 気付

〒224-0024 横浜市都筑区東山田町 1413

電話：080-5439-5165

